

2018年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2018年2月14日

上場会社名 プレミアグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7199 URL http://www.premium-group.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柴田 洋一
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経営企画本部長 (氏名) 金澤 友洋 TEL 03-5114-5709
 四半期報告書提出予定日 2018年2月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2018年3月期第3四半期の連結業績(2017年4月1日～2017年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期第3四半期	6,663	13.6	1,483	63.2	1,024	73.6	1,024	73.9	1,089	69.0
2017年3月期第3四半期	5,868	—	909	—	590	—	589	—	644	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2018年3月期第3四半期	170.58	152.91
2017年3月期第3四半期	98.12	97.98

(注) 当社は、2017年6月28日開催の取締役会決議により、2017年8月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、2017年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益を算出しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2018年3月期第3四半期	33,334	5,476	5,471	16.4
2017年3月期	29,517	4,284	4,280	14.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年3月期	—	—	—	—	—
2018年3月期	—	—	—	—	—
2018年3月期(予想)	—	—	—	85.00	85.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

(注) 2. 2018年3月期期末配当予想の内訳 普通配当42円50銭 記念配当42円50銭

2018年3月期の配当原資には、資本剰余金が含まれております。詳細は、後述の「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」をご覧ください。

配当予想の修正につきましては、本日(2018年2月14日)公表いたしました「2018年3月期の期末配当予想の修正及び「東証二部上場記念配当」に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2018年3月期の連結業績予想（2017年4月1日～2018年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,122	15.5	1,938	49.4	1,282	51.1	1,282	51.4	213.03

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2018年3月期3Q	6,060,000株	2017年3月期	6,000,000株
② 期末自己株式数	2018年3月期3Q	-株	2017年3月期	-株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2018年3月期3Q	6,002,400株	2017年3月期3Q	6,000,000株

（注）当社は、2017年6月28日開催の取締役会決議により、2017年8月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っておりますが、2017年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- （1）当社は、2015年5月25日の設立時よりIFRSを適用しております。
- （2）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳

2018年3月期の配当のうち、資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳は以下のとおりであります。

基準日	期末	合計
1株当たり配当金	85円00銭	85円00銭
配当金総額	515百万円	515百万円

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	5
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	6
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の同時成長が続く中、底堅い内外需の伸びを背景とした株高の後押しもあり、景気拡大局面が継続することとなりました。企業業績の拡大に伴う雇用者数の継続的な増加から、雇用・所得環境が改善し、国内における個人消費におきましても回復の兆しが見えつつあります。一方で、米国政権の政治動向に加え、アジア・中東諸地域の地政学的リスク等、世界的な景気の下振れリスクもあり、依然として先行きの不透明感を払拭できない状況が続いております。

当社グループのターゲットである中古車市場につきましても、2017年4月から2017年12月までの国内普通乗用車の中古車登録台数は2,428,573台（前年同期比103.2%）とほぼ前年並みの市場規模となっております。（出典：一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計データ）

このような中、当社グループは、「①世界中の人々に最高のファイナンスとサービスを提供し、豊かな社会を築き上げることに貢献します ②常に前向きに、一生懸命プロセスを積み上げることのできる、心豊かな人材を育成します」というミッションの実現に向け、経営ビジョン「①New Finance & Service Company ②Break Through ③With Us」を掲げ、主要取引先である自動車小売店に対して、クレジット、ワランティに加えて自動車整備や新車仲介販売といったサービスを複合的に提供することで取引接点を拡大させる「MULTI ACTIVE」施策の展開により、業容・収益の持続的成長の推進を加速させるとともに、新たな成長モデルの実現に向けた様々な取り組みに挑戦しております。

クレジット事業は、良好な調達環境の継続に加え、営業人員の増員及び営業スキルの向上施策の継続的な実施等を背景とした加盟店とのきめ細かいリレーションの構築を通じ、加盟店稼働率の向上に注力しております。また、ワランティ事業は、引き続き中古車小売大手との提携業務の拡大やクレジットとのクロスセルを推進しております。その他事業（整備事業）では、事業開始2期目を迎え、事業運営体制が軌道に乗っております。さらに、その他事業（海外事業）では、タイ王国におけるEastern Commercial Leasing p.l.c.の業績が好調に推移しております。

これらの取組の結果、営業収益は6,663,193千円（前年同期比13.6%増）、営業収益の額から営業費用の額を控除した金額は1,094,254千円（前年同期比11.8%増）、税引き前四半期利益は1,483,237千円（前年同期比63.2%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,023,898千円（前年同期比73.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,817,124千円増加し、33,334,401千円となりました。これは主に、金融債権が2,429,419千円、現金及び現金同等物が1,525,935千円増加したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,625,233千円増加し、27,858,197千円となりました。これは主に、金融保証契約が1,565,090千円、借入金が1,069,957千円増加したこと等によるものです。

(資本)

当第3四半期連結会計期間末の資本合計は、前連結会計年度末に比べ1,191,891千円増加し、5,476,203千円となりました。これは主に、利益剰余金が1,023,898千円増加したこと等によるものです。親会社の所有者に帰属する持分合計は前連結会計年度末に比べ1,191,269千円増加し、5,470,803千円となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第3四半期連結累計期間のキャッシュ・フローは営業活動による収入1,129,354千円（前年同期は2,619,438千円の収入）、投資活動による支出739,892千円（前年同期は1,361,675千円の支出）及び財務活動による収入1,136,187千円（前年同期は1,715,346千円の支出）でした。この結果、当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は6,019,824千円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

①営業活動によるキャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における営業活動の結果、獲得した資金は1,129,354千円となりました。収入の主な内訳は、税引前四半期利益1,483,237千円、金融保証契約の増加額1,565,090千円、その他の資産の減少額1,255,787千円であり、支出の主な内訳は、金融債権の増加額2,429,419千円、その他の金融負債の減少額139,419千円であります。

②投資活動によるキャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における投資活動の結果、使用した資金は739,892千円となりました。支出の主な内訳は、投資有価証券の獲得による支出568,426千円であります。

③財務活動によるキャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における財務活動の結果、獲得した資金は1,136,187千円となりました。収入の主な内訳は、短期借入金の借入による収入7,337,650千円であり、支出の主な内訳は、短期借入金の返済による支出5,036,000千円、長期借入金の返済による支出1,243,303千円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2017年12月21日に公表いたしました2018年3月期の業績予想に変更はございません。

また、業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2017年12月31日)
資産の部		
現金及び現金同等物	4,493,889	6,019,824
金融債権	7,315,455	9,744,873
その他の金融資産	2,215,494	2,311,442
有形固定資産	475,783	439,041
無形資産	5,607,080	5,580,606
のれん	2,462,697	2,462,697
持分法投資	1,093,179	2,132,590
繰延税金資産	255,758	301,181
その他の資産	5,597,943	4,342,146
資産合計	29,517,276	33,334,401
負債の部		
金融保証契約	11,188,210	12,753,300
借入金	6,608,005	7,677,962
その他の金融負債	2,326,878	2,176,830
引当金	54,042	57,357
未払法人所得税等	498,200	238,019
繰延税金負債	1,579,691	1,679,391
その他の負債	2,977,939	3,275,339
負債合計	25,232,965	27,858,197
資本の部		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	50,000	115,424
資本剰余金	2,950,000	3,015,170
利益剰余金	1,177,360	2,201,257
その他の資本の構成要素	102,174	138,952
親会社の所有者に帰属する持分合計	4,279,534	5,470,803
非支配持分	4,778	5,400
資本合計	4,284,312	5,476,203
負債及び資本合計	29,517,276	33,334,401

（2）要約四半期連結損益計算書

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2016年4月1日 至 2016年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2017年4月1日 至 2017年12月31日）
営業収益	5,867,752	6,663,193
その他の金融収益	1,769	319,345
持分法による投資利益	34,134	97,673
その他の収益	940	7,742
収益合計	5,904,595	7,087,953
営業費用	4,888,617	5,568,939
その他の金融費用	103,464	34,645
その他の費用	3,826	1,132
費用合計	4,995,907	5,604,716
税引前四半期利益	908,688	1,483,237
法人所得税費用	318,769	458,914
四半期利益	589,920	1,024,323
四半期利益の所属		
親会社の所有者	588,717	1,023,898
非支配持分	1,203	426
四半期利益	589,920	1,024,323
親会社の所有者に帰属する		
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	98.12	170.58
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	97.98	152.91

（3）要約四半期連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2016年4月1日 至 2016年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2017年4月1日 至 2017年12月31日）
四半期利益	589,920	1,024,323
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額		
在外営業活動体の換算差額	452	566
持分法によるその他の包括利益		
持分法によるその他の包括利益	53,755	63,785
税引後その他の包括利益	54,208	64,351
四半期包括利益	644,128	1,088,674
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	642,690	1,087,960
非支配持分	1,438	714
四半期包括利益	644,128	1,088,674

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	新株予約権	持分法によるその他の包括利益
2016年4月1日残高	50,000	2,950,000	330,659	1,446	-
四半期包括利益					
四半期利益	-	-	588,717	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	53,755
四半期包括利益合計	-	-	588,717	-	53,755
所有者との取引額等					
新株の発行	-	-	-	-	-
子会社の設立に伴う払込	-	-	-	-	-
非支配株主との資本取引	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	-	-	44,193	-
所有者との取引額等合計	-	-	-	44,193	-
2016年12月31日残高	50,000	2,950,000	919,376	45,639	53,755

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素
	在外営業活動体の換算差額	計	合計	非支配持分	資本合計
2016年4月1日残高	-	1,446	3,332,105	-	3,332,105
四半期包括利益					
四半期利益	-	-	588,717	1,203	589,920
その他の包括利益	217	53,973	53,973	235	54,208
四半期包括利益合計	217	53,973	642,690	1,438	644,128
所有者との取引額等					
新株の発行	-	-	-	-	-
子会社の設立に伴う払込	-	-	-	3,222	3,222
非支配株主との資本取引	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	44,193	44,193	-	44,193
所有者との取引額等合計	-	44,193	44,193	3,222	47,415
2016年12月31日残高	217	99,612	4,018,987	4,660	4,023,647

（単位：千円）

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	新株予約権	持分法によるその他の包括利益
2017年4月1日残高	50,000	2,950,000	1,177,360	60,102	41,846
四半期包括利益					
四半期利益	-	-	1,023,898	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	63,785
四半期包括利益合計	-	-	1,023,898	-	63,785
所有者との取引額等					
新株の発行	65,424	65,143	-	-	-
子会社の設立に伴う払込	-	-	-	-	-
非支配株主との資本取引	-	27	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	-	-	△ 27,285	-
所有者との取引額等合計	65,424	65,170	-	△ 27,285	-
2017年12月31日残高	115,424	3,015,170	2,201,257	32,817	105,631

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素
	在外営業活動体の換算差額	計	合計	非支配持分	資本合計
2017年4月1日残高	226	102,174	4,279,534	4,778	4,284,312
四半期包括利益					
四半期利益	-	-	1,023,898	426	1,024,323
その他の包括利益	277	64,063	64,063	288	64,351
四半期包括利益合計	277	64,063	1,087,960	714	1,088,674
所有者との取引額等					
新株の発行	-	-	130,567	-	130,567
子会社の設立に伴う払込	-	-	-	-	-
非支配株主との資本取引	-	-	27	△ 92	△ 65
株式に基づく報酬取引	-	△ 27,285	△ 27,285	-	△ 27,285
所有者との取引額等合計	-	△ 27,285	103,309	△ 92	103,217
2017年12月31日残高	503	138,952	5,470,803	5,400	5,476,203

（5）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2016年4月1日 至 2016年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2017年4月1日 至 2017年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	908,688	1,483,237
減価償却費及び償却費	247,975	249,846
その他の金融収益及び金融費用	72,928	△ 266,159
金融債権の増減額（△は増加）	△ 77,067	△ 2,429,419
金融保証契約の増減額（△は減少）	1,095,780	1,565,090
その他の金融資産の増減額（△は増加）	△ 341,658	△ 65,670
その他の金融負債の増減額（△は減少）	△ 268,756	△ 139,419
その他の資産の増減額（△は増加）	1,091,182	1,255,787
その他の負債の増減額（△は減少）	210,223	292,162
持分法による投資利益	△ 34,134	△ 97,673
その他	137,939	△ 35,993
小計	3,043,101	1,811,788
利息及び配当金の受取額	183	33,094
利息の支払額	△ 72,178	△ 39,976
法人所得税等の支払額	△ 351,668	△ 675,553
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,619,438	1,129,354
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△ 1,003,667	△ 568,426
有形固定資産の取得による支出	△ 75,969	△ 43,339
無形資産の取得による支出	△ 188,585	△ 95,590
貸付金貸付による支出	△ 14,220	△ 6,350
貸付金回収による収入	826	4,103
差入保証金の差入による支出	△ 105,276	△ 50,121
差入保証金の回収による収入	25,217	19,840
出資金の差入による支出	-	△ 10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,361,675	△ 739,892
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の借入による収入	791,716	7,337,650
短期借入金の返済による支出	△ 658,000	△ 5,036,000
長期借入金の返済による支出	△ 1,788,079	△ 1,243,303
リース債務の返済による支出	△ 64,356	△ 52,662
株式の発行による収入	-	130,567
非支配株主からの払い込みによる収入	3,374	-
非支配持分からの子会社株式の持分取得による支出	-	△ 65
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,715,346	1,136,187
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 457,582	1,525,648
現金及び現金同等物の期首残高	5,340,130	4,493,889
現金及び現金同等物の為替換算による影響	84	287
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,882,632	6,019,824

（6）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

セグメントの収益及び業績

報告セグメントは、「クレジット関連事業」のみとなるため、記載を省略しております。

地域別に関する情報

当社グループは、外部顧客からの国内に帰属する収益が、連結損益計算書の収益の大部分を占めるため、地域別の収益の記載を省略しております。

また、国内所在地に帰属する非流動資産の帳簿価額が、連結財政状態計算書の非流動資産の大部分を占めるため、地域別の非流動資産の記載を省略しております。

主要な顧客に関する情報

当社グループは、一般消費者向けの事業を営んでおり、当社グループの営業収益の10%以上を占める単一の外部顧客（グループ）は存在しないため、記載を省略しております。